

家庭・地域と学校をつなぐ **学校だより**
東 の 窓

愛荘町立愛知川東小学校

一人ひとりが主人公！

みんなで 学び 遊び つながる

~明日も行きたいくなる愛知川東小学校~



令和8年(2026年) 1月7日 第9号

謹んで新年のお慶びを申し上げます
本年もどうぞよろしくお願ひいたします

令和8年1月 愛知川東小学校職員一同

令和8年(2026年)、そして第3学期がスタートしました。保護者・地域の皆様には旧年中何かとご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

さて、本日スタートした3学期ですが、「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と言われるようにあっという間に過ぎていきます。授業日数を数えてみると、1~5年生は51日、6年生は49日という少ない日数です。この期間に1年間の学習のまとめや、6年生は中学進学の準備を、1~5年生は次の学年への準備をすることになります。子どもたちは、お正月に目標を立てたことと思います。その中で次の学年・学校への進級・進学を見すえ、一日一日を大切にし、新しい学年に向かって「飛躍」してくれることを願っています。

大切なこの3学期、教職員は中学校や次の学年に向けて「飛躍」できるようお子様の成長を支えていきたいと思います。引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

最後になりますが、本年も一人ひとりが自分らしさを發揮し、より一層成長できる1年になることを願い、子どもたちとともに教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。今年もこれまで同様に保護者・地域の皆様のご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひ申しあげます。



大きな夢や志をもって

昨年は、44年ぶりに滋賀県で国民スポーツ大会や障害者スポーツ大会が行われ、滋賀県出身のアスリートたちの活躍に地元も大いに沸き立ちました。

また、世界でも、ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手が3年連続4度目のMVP(メジャーリーグ)に選ばれたりするなど、世界に誇れる選手も近年多く出てきています。

さらに、長浜市出身の坂口志文氏(大阪大学特任教授)がノーベル生理学・医学賞をされるなど、日本人が様々な分野で世界で活躍する時代になってきました。

今を生きる子どもたちも広い視野で世の中を見つめ、物事を正しく判断し、大きな夢をもって大きく成長していってほしいと考えます。

子どもたち一人ひとりが自分らしさを發揮し、夢をもって輝いて生きていけるために、私たち大人自らが夢をもち、夢を語り、懸命に生きていきたいものです。

